



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成31年03月15日



団体名 建築設計室ヴェクトル

一級建築士事務所

職氏名 倉田 政人



建築設計室ヴェクトル は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要
取組の名称	地産材を活用した小規模地域熱の実践
取組の主体	建築設計室ヴェクトル 一級建築士事務所
取組の区域	上伊那
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	
団体設立年月日	2006年09月20日
普及する自然 エネルギーの種別等	木質バイオマスエネルギー (温熱エネルギー) 地産材 (主に木質未利用材) を活用し創熱
取組の目的	地産材 (主に木質未利用材) を利用した、温熱供給事業を通して、地元の方々に 地産材・里山への関心・活用 と 新たな利用価値を持って頂く、きっかけになればと考え、 少し前までは当たり前だった、地産材の地域内流通や循環を 取り戻せたらと奮闘しています。
地域関係者との協働 の内容	未利用材の地域循環 と 山側への還元を目的に、 地元個人林業事業者と連携し、未利用材 (処分材) の情報提供 及び 処分材の買上げを行う。
プロジェクトの部門	①地域づくり ②ソーシャルビジネス ③開発研究 ④その他 (場作りなど)
取組 (事業) の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階
取組の内容	<p><一次側：創エネ・未利用材利用> 地産材 (林産的未利用材・立ち枯れ材等) の中でも特に処分材 を主燃料 (薪) にウッドボイラーにて創熱し、蓄熱タンクへ熱 エネルギーとして貯める。</p> <p><二次側：温熱利用> 蓄熱した熱エネルギーを近隣建物へ、暖房・給湯用の温熱エネ ルギーとして供給・共有を行う。</p> <p><普及利用促進> この仕組みを一般の方 や 関係者の方々へ案内し、地産材・里 山への関心・新たな利用価値を持つきっかけづくりの場とする。 また 建築設計事業において、建築用材へ地産材利用を後押し する。</p>